

市や町の歳出の状況（令和6年度一般会計当初予算）

市町名	人口（人）	歳出合計（億円）	構 成 比（％）						
			民生費	土木費	教育費	衛生費	農林水産業費	公債費	その他
金 沢 市	455,258	1,904	41.8	10.4	13.8	9.5	1.5	9.1	13.9
七 尾 市	46,357	444	31.0	4.1	5.2	26.3	3.5	8.8	21.1
小 松 市	104,194	517	37.6	11.9	15.8	5.6	2.2	10.5	16.4
輪 島 市	20,923	186	25.6	7.4	8.6	15.1	3.3	17.2	22.8
珠 洲 市	11,198	298	17.2	2.5	2.7	60.9	1.0	5.0	10.7
加 賀 市	59,934	343	35.1	14.6	9.9	9.7	1.3	11.2	18.2
羽 咋 市	19,109	131	23.8	12.4	9.3	18.3	4.4	8.5	23.3
白 山 市	109,339	531	31.6	10.6	10.2	11.5	2.4	15.0	18.7
か ほ く 市	35,170	199	32.2	5.5	11.3	4.7	1.1	13.4	31.8
能 美 市	48,123	276	36.2	8.4	12.3	6.8	1.8	17.5	17.0
野々市市	57,852	236	46.0	7.7	17.8	5.9	0.4	7.8	14.4
川 北 町	6,029	52	19.1	31.8	8.5	11.0	3.6	8.7	17.3
津 幡 町	36,791	151	34.2	10.4	12.4	7.4	4.1	10.0	21.5
内 灘 町	26,004	144	30.8	5.3	8.4	14.7	1.0	9.7	30.1
志 賀 町	16,969	371	14.4	3.6	2.8	53.0	1.5	3.2	21.5
宝達志水町	11,244	94	19.6	9.4	18.5	15.4	3.2	8.1	25.8
中能登町	15,629	103	26.1	15.4	10.5	10.1	5.9	12.9	19.1
穴 水 町	7,091	83	29.0	1.2	5.1	13.4	1.7	10.1	39.5
能 登 町	13,891	218	19.9	2.9	3.8	32.4	6.8	9.5	24.7

（注）歳出データは公表されている当初予算。構成比は四捨五入の数値。人口データは令和6年4月1日現在。

民生費

社会福祉の向上のために、暮らしに困っている人を援助したり、体の不自由な人や身よりのない老人のための施設をつくらしたりするに使われます。

土木費

住みよい街づくりのため、道路、橋、河川、港湾、空港などの建設設備に使われます。

教育費

児童生徒がよい環境のもとで学校教育を受けられるよう、学校施設の整備、充実のために使われます。

衛生費

ゴミ処理や清掃、健康を守るための施設などのために使われます。

農林水産業費

農林業や水産業の振興を図るため、技術指導や経営指導をしたり、農地、農林道、漁港の整備・改良などに使われます。

公債費

市町村債の借り入れたお金を返済するために使われる支出です。

その他

市町村の仕事を経営的に進めていくための経費などです。

■ 9 ページ ③の解答例

- ・ 税率を上げ、公債返済に充てる。
- ・ 公的サービスを減らし、公債をできるだけ発行しない。など

■ 10 ページ ④の解答例

社会保障給付費が年々増え勤労者1人あたりの負担が2000年～2050年までの間に約3倍になっている。など

市や町の歳入の状況（令和6年度一般会計当初予算）

市町名	人口（人）	歳入合計（億円）	構 成 比（%）					
			市町村税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	市町村債	その他
金 沢 市	455,258	1,904	44.4	6.8	19.6	7.5	4.6	17.1
七 尾 市	46,357	444	17.3	20.9	21.1	10.1	14.4	16.2
小 松 市	104,194	517	31.9	16.1	18.1	7.5	8.8	17.6
輪 島 市	20,923	186	11.6	50.2	9.4	5.5	8.2	15.1
珠 洲 市	11,198	298	4.2	22.0	29.6	9.8	27.7	6.7
加 賀 市	59,934	343	25.6	24.1	16.7	6.5	8.9	18.2
羽 咋 市	19,109	131	19.7	32.4	13.1	7.6	12.4	14.8
白 山 市	109,339	531	33.4	22.8	13.7	8.1	7.0	15.0
か ほ く 市	35,170	199	21.1	30.0	17.5	5.7	7.4	18.3
能 美 市	48,123	276	31.1	18.3	11.8	5.2	12.9	20.7
野々市市	57,852	236	35.1	11.8	18.3	6.7	11.7	16.4
川 北 町	6,029	52	23.9	19.9	14.0	3.2	21.5	17.5
津 幡 町	36,791	151	27.6	22.8	14.9	9.6	9.2	15.9
内 灘 町	26,004	144	17.5	20.0	26.7	8.1	16.0	11.7
志 賀 町	16,969	371	10.1	10.1	35.8	7.8	31.0	5.2
宝達志水町	11,244	94	17.7	35.3	7.7	4.4	16.8	18.1
中能登町	15,629	103	16.5	43.2	10.2	6.6	3.5	20.0
穴 水 町	7,091	83	10.1	38.5	14.8	10.0	13.4	13.2
能 登 町	13,891	218	7.2	35.3	16.7	13.7	13.8	13.3

（注）歳入データは公表されている当初予算。構成比は四捨五入の数値。人口データは令和5年4月1日現在。

市町村税

市町村民税、固定資産税などです。

地方交付税

国に納められた所得税、法人税、酒税等の一部が、地方公共団体の財源の均衡を図るため、県及び市町村に交付されるものです。

国庫支出金

国が地方公共団体の行う公共事業、社会保障、教育など特定の経費にあてるため、県及び市町村に支出する補助金、負担金等です。

県支出金

県が市町村の行う公共事業、社会保障、教育など特定の経費にあてるために市町村に支出する補助金、負担金等です。

市町村債

市町村が事業を行うことにより生じる財源不足を補うため、国や銀行などから長期にわたってする借入金です。

その他

施設の使用料・手数料などです。

■ 9 ページ ①の解答例

- ・ 税収に比べ、歳出が多いので、その分を公債でまかっている。
- ・ 公債残高が年々増え続けている。
- ・ 公債残高は税収の16年分に相当する額である。 など

■ 9 ページ ②の答え

約884万円

（注）「日本の財政関係資料」令和6年4月財務省によります。